

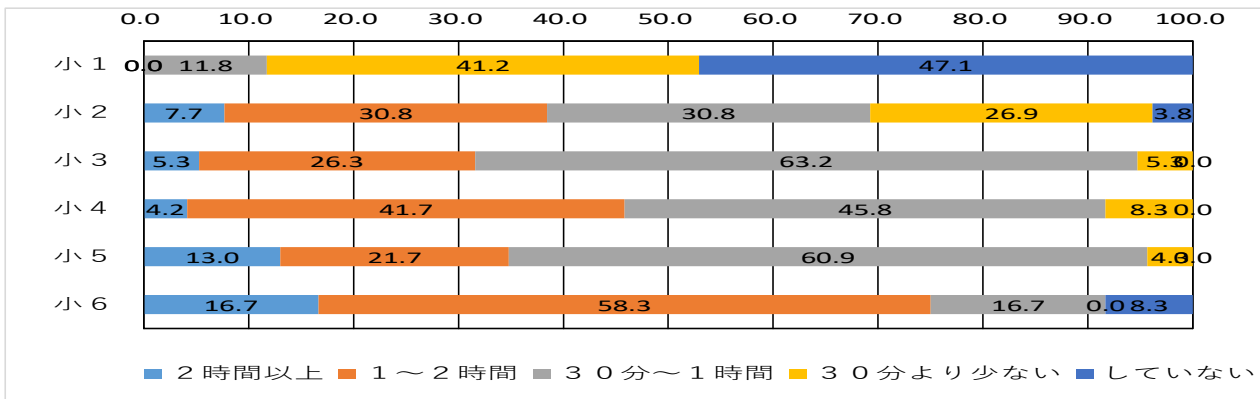
高き志【こころざし】

家庭学習充実週間

21日／39日

この数字は、今年度になっての授業日数とその内全校児童が出席した日数の割合を示したものです。パーセントで表すと53.8%になります。コロナ禍の中、子供たちが健やかに学校生活を送れていることを示すだけでなく、不登校の増加等、子供たちを取り巻く最近の状況を考えると、学校として非常に良好な状況だと捉えています。昨年度もお知らせしましたが、この傾向はここ数年続いており、昨年度一年間の同様の割合は、105日／194日で54.1%でした。このように、子供たちが「学校が楽しい」と感じながら学校生活を送ってくれていることは、教師として何よりも嬉しいことです。

しかし、お伝えしておく必要がある別の実態もあります。それは、学力面の実態です。この紙面上で詳しい数値に触れることはできませんが、全校的な学力として、町や県の学力調査結果の平均値が、全国(県)や町の値に届いていないという実態があります。厳しい実態ですが、一人一人の児童が「分かった」「できた」という教育活動が展開できれば、この実態は少しずつでも改善できると考えます。また、この実態の責任は、全面的に学校側にあります。したがって、昨年度末から、この実態を改善する様々な対策を考え、実行しています。その中の一つに「家庭学習の充実」に関する取組があるのです。そして、この部分に関しては、御家庭のご協力がどうしても必要になってくるのです。下の帯グラフは、「平日は、家庭学習をどのくらいしていますか」というアンケートへの本校児童の回答状況です。(5月初旬実施)



御船町では、統一した家庭学習の目標時間を各学年ごとに決めています。1年生は35分以上、2年生は40分以上、3年生は45分以上、4年生は50分以上、6年生は55分以上です。明確には分かりませんが、上のグラフと目標時間を比較してみると、1年生でクリアできているのは10%程度(実施が5月だったので今後向上すると考えられます)、2年生は65%程度、3～6年生は80%程度と考えられます。おおむね良好な状況ですが、できればすべての児童が目標時間を達成してくれたらと、学校でも働きかけをしているところです。標題になっております「家庭学習充実週間」はその働きかけの一つであり、来週がその週間にあたります。時間だけでなく、学習内容についても、「宿題」を終わらせたうえで、予習や復習を含んだ自主学習の充実を推奨しています。「お家の方からのコメント」欄がある振り返りカードを準備しておりますので、目標時間のクリアと学習内容の充実につながるよう支援や声掛け、コメントの記入等のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【追記】 この紙面がほぼできあがっていた昨日、4月末に行われた町学力調査の結果が送られてきました。嬉しいことに、昨年度の同調査や12月に実施した県学力調査と比較して、どの学年(比較可能な3年生以上)も向上傾向に転じ、全国平均を超えている学年(教科)も多くありました。上記の実態がすでに改善傾向に向かっているということが分かったのです。学校として、今後も引き続き努力を続けていきますので、保護者の方々のご支援・ご協力を重ねてお願いいたします。